

RX-78

～ to X people, who can Realize your dreams and are Reliable. ～
夢を実現し、信頼される未知なる（可能性を持つ）者たちへ

北海道中標津高等学校
第 78 期一学年通信
2025(令和 7)年 1 月 20 日
第 19 号
文責 長谷川 敏美

冬季休業が明けました。～ともに新年を迎えられたことを、お慶び申し上げます。～

「アケオメ～」とか、SNS でやり取りをしながら新年を迎えた人がいたと思います。正月から 20 日経ちますので、正月気分から切り替え活動に励んでください。社会人になったら、今年だと 6 日から通常業務に入っている方が大半です。

冬季休業中、部活動に集中した人が多かったかと思います。F 組の皆さんは、検定の講習を精力的に行っていましたね。結果に繋がれることに期待します。ABC 組の進学に向けて活動しているみなさんも、12 月末は「冬期講習」を、先日 18 日は模試に取り組んでいました。週末も模試があるので、連続して受験する人は大変と思いますが奮闘に期待します。他にも、自身の趣味やその他課外活動をしていた人もいるでしょう。充実した冬季休業になったでしょうか。

さて、中標津高校の 1 年生としての時間（登校日数）も、少なくなってきました。残る登校日数も約 40 日です。およそ 2 ヶ月後、進級に必要な出席・成績を修められれば、2 年生への具体的な進級準備の始まりです。2 年生になる心構えは今のうちからしてほしいです。

「2 年生」という学年の特性について理解したほうが良いので、情報を示しておきます。俗に、2 年生は、

中だるみの時期

と言われています。1 年生のときと違って、学校生活の流れがわかっていて、また、3 年生のように進路活動をしなければならぬという緊張感を今ひとつ持ちきれないという見方をすると、「中だるみ」というのも一理あります。

しかし、それは「怠け者（≠分かっていない者）の理屈」にすぎないと理解してください。あなた達の「可能性」の実現度合いと方向性を決める上で、2 年生という時期は最も大事なのです。前述を逆の視点で示すと、学校に慣れるために一つひとつ丁寧に活動する 1 年生、定めた目標に向かって邁進するうちに活動が終わってしまう 3 年生、という見方をすると、**じっくりと物事を考えて学校生活を充実させ、自身の可能性を伸ばす最適期为 2 年生**となるのです。

2 年生は、「前者（＝中だるみ）」にも「後者（可能性を伸ばす最適期）」にもなりうる学年です。問題は、

状況を見据え、いかに学校生活を主体的・意識的・積極的に取り組むか

ということです。今までは「流れ」がよくわからなかったため、うまくいかなかったこともあったでしょう。つらいこともあったでしょう。ここから先は、「流れ」を読んだうえで、自身の生活を充実させる取り組み方が求められます。皆さんに与えられた時間は、およそ 10 ヶ月（11 月下旬ころまでをイメージしてください）。見学旅行の準備に取り掛かるまでの間に、あらゆる場面であなた自身の能力を伸ばす努力と、進路の準備（志望校・希望職種を選定）をしてください。見学旅行後に行動を始めても遅すぎます。準備が整っている人とそうでない人の間に、「おそろしいまでの差」が生まれます。差をつけられる側にならない努力をする必要があるのです。ウダウダ考えていても始まりません。今まで以上に、眼前の取り組みと、目標を達成するために必要な取り組みとに、全力を尽くすことを期待します。

大人も、ついつい 4 月～3 月で「1 クール」と捉えてしまいがちですが、それは便宜上の話です。2 年生の活動の始まりが今だと捉えるとよいです。高校生活を「クール」ごとに区切ると……、

- | | | |
|--------------------|------|----------------------------|
| 1 年目 4 月～ | 7 月 | 学校生活に慣れる時期 |
| 1 年目 8 月～ | 12 月 | 様々な活動に触れる時期 |
| 1 年目 1 月～2 年目 11 月 | | 活動とじっくり向き合う時期・進路手続き練成 |
| 2 年目 12 月～3 年目 7 月 | | 部活動・学校行事の決算期・進路手続完了 |
| 3 年目 8 月～ | 2 月 | 進路活動の追い込み・実現・卒業や新生活に向けての準備 |

あなた方、一人ひとりが目標を達するために必要な計画を、カレンダーや年間行事表にとらわれずに立てましょう。

12月の活動より

「学年レク」お疲れ様です。2024年12月23日は、「良くも悪くも」様々な活動がありました。

学年レクは、一通りの活動ができたこと、レク中の大きなトラブルがなかったこと、みなさんがある程度協力的かつ自主的に活動できたことなどが、肯定的に捉えられるところでした。一方、時間内に終われなかったこと（昼休みに活動を控えていた人がいました）、実行委員の指示が聞き取れていなかったこと、何よりも「移動は静かにすること」とされているのに、「たのしく」なったのだろうか、騒がしくして、他学年に迷惑をかけてしまったこと（試験中でした～。同じ目にあってても当面文句は言えません）が、良くなかったところとして挙げられます。

同じミスは繰り返さない「学習する姿勢」を見せてください。あと、こういうとき、いわゆる「仕事上のミス」を取り返すことができるのは、同じ仕事しかないと理解しておきましょう。そのことをすぐ実践できた人がいたと思います。12月23日、5時間目の大掃除では、自分の当番区域が終わった後、まだ終わっていないところの応援に駆けつけてくれた人がいましたし、全校集会が終わった後に、マットの片付けを率先して行ってくれました。あと、傘の自主的に持ち帰っていたのも Good! 146人全員が同じものの考え方になっているとは思いません。しかし、少しずつ、成長してきていると感じさせる状況があるのも事実です。気になるのが、「考え方がまだ及んでない人」。高校生として、大人としての考え方ができている人とそうでない人との間にもまた、「差」ができるのだと心得てください。

1月末～2月上旬「タイピング選手権」、2月末「合唱コンクール」、3月「百人一首大会」と、学年独自の取り組みがあります。「娯楽」の時間ではありませんよ～。学びながら楽しむことのできる集団に成長することを期待します。



《保護者の皆様へ》～8月と同じことを書かせていただいております。

長期休業明けは、お子さんのコンディションが整いきっていないことが考えられます。生活習慣の立て直しを支援してください。高校生ともなると活動範囲に幅がで、様々な人との関わりを持つことが考えられます。お子さんの行動を見ていただきたく存じます。また、夏季休業中の課題ができていないことも考えられます。お声かけくださるとありがたいです。学校としては、お子さんの高校生活を卒業まで全うするように働きかけているところではあります。お子さんのちょっとした生活の変化やお困り事などがあれば、学校までお知らせください。《北海道中標津高等学校 0153-72-2059》

☆進路希望調査を行います。1月27日(月)締切です。各家庭で進路希望を確認の上、ボールペン書きで提出しましょう。